

## リトルアスリートクラブ

### 水道橋校におけるコロナ予防対策について

2021年3月31日更新

リトルアスリートクラブ事務局

リトルアスリートクラブでは、スポーツ庁による運動施設や学校体育に対するガイドライン、全国のスポーツジムが所属する団体「一般社団法人フィットネス産業協会」のガイドライン、日本小児科学会の小児(0-18歳)の新型コロナウイルス感染症の医学的知見を踏まえ、さらに、会場である東京ドームシティの基準に照らし合わせ、新型コロナ感染予防対策を下記のように実施しております。ご確認ください、何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。

#### 【会場（フィールド）内の人数制限】

お子様同士の距離を保てるよう、「一般社団法人フィットネス産業協会」のガイドラインに基づき、レッスンの人数制限を行っております。現在は各クラスともにその範囲内となっておりますが、会場の規定により、さらに厳しい会場（フィールド）内の人数制限のもと、レッスンを実施しております。

#### 【レッスン時シューズの着用】

当面の間、会場の規定で、新型コロナウイルスの感染予防策としてレッスン時にシューズを着用いたします。運動用シューズ(外履き用)のご準備をお願いいたします。

#### 【会員の皆様、保護者様へのお願い】

会場内、レッスン内での感染拡散を防ぐため、そして何よりも皆様の感染予防のため、以下の点を厳守してご利用いただきますよう、お願いいたします。

- 会場内ではマスクを着用し、会話は極力お控えください。
- 対人距離をできるだけ 2m を目安に、最低 1m 確保するよう努めてください。
- レッスン前後の手指衛生(アルコール消毒、手洗い)のご協力をお願いいたします。その際、掌だけではなく、指先、手の甲などを丁寧かつまんべんなく実施してください。
- 以下に該当すると感じる点がある方はレッスンの参加、ご同行をお控えください。  
\*咳やくしゃみなど風邪の症状が続いている方(軽い症状の方も含みます)。  
\*過去 48 時間以内に熱があった方。

\*強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある方。

\*咳、痰、胸部不快感のある方。

\*味覚・嗅覚に少しでも違和感のある方。

\*新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方。

\*PCR検査を受け、まだ結果が出ていない方。

\*過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域渡への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方。

●レッスンの入れ替え時の混雑緩和のため、会場にはレッスンの 5 分前からの入場をお願いいたします。また、レッスン終了後 10 分以内にご帰宅いただきますようお願いいたします。

●当面の間、更衣室の使用は禁止とさせていただきます。

●当面の間、保護者様のご見学は、原則的にご遠慮いただきますようご協力をお願いいたします。

●会場の規程で、新型コロナウイルスの感染予防対策としてレッスン内でのお子様のマスク着用を求められております。当面の間、着用をお願いいたします。マスク着用による熱中症等のリスクを避けるため、水分補給や休憩を十分にとるように、注意いたします。

#### 【会場の対策】

●換気(空調)の強化。

●常時消毒の強化。

●フィールド内の温度を低めに保つ。(特に夏場。マスク着用を考慮)

●会場入り口にて検温チェック、手指アルコール消毒を実施。

#### 【レッスン内の対策】

●整列時の密集を防ぐため、お子様同士の間隔をあげ、その位置がわかるように「わかか」等道具でマークします。

●運動時に関しても、お子様が密集しないように、スポーツ庁や「一般社団法人フィットネス産業協会」のガイドラインをもとに、運動方法の工夫を徹底します。

●水分補給時も人数を絞って段階的に行うなど、密集が起こらないようにいたします。

●当面の間、会場の規定で縄跳びを取りやめます。2021 年度の年間スケジュールとは違うレッスン内容となることをございますので、ご了承ください。

### 【トレーナー(スタッフ)の対策】

●当日の検温の実施等、体調管理の徹底を行います。

会員の皆様と同様のチェックを行い、該当する項目のあったトレーナーはレッスン禁止とします。

●レッスン前後の手指衛生（アルコール消毒、手洗い）の徹底を行います。

●レッスン中は、マスクもしくはフェイス（マウス）シールドを着用して行います。

●お子様へのボディタッチを控えさせていただきます(ハイタッチ等)。

※濃厚接触を避けるため、レッスンに参加できないお子様をトレーナーが抱く、手をつなぐなどの行為はできるだけ控えます。

●道具、機材等消毒を定期的に行います。

会員の皆さまに安心してレッスンに参加していただけるよう、スタッフ、トレーナーともに感染予防対策を徹底してまいります。

なお、今後、変異ウィルスの国内への感染拡大や子どもへの感染状況などを注意深く見ながら、新たな知見や指針が出ましたら、その状況に合わせて対応してまいります。